

ウンカ情報第1号

平成27年7月3日
愛知県農業総合試験場
環境基盤研究部病害虫防除室

1 セジロウンカの発生状況

6月下旬の本田調査では、発生量（表1）は平年並で、発生時期も平年並です。また、豊川市の予察灯で、6月24日に1頭誘殺されました（表2）。例年、梅雨前線が活発化すると飛来数が増加しますので、発生動向に注意してください。

表1 セジロウンカの本田調査結果（平成27年6月下旬）

調査方法	成虫	幼虫	計
粘着板による10株払い落とし	0 (0.04)	0 (0.04)	0 (0.08)
捕虫網による20回すくい取り	0.06 (0.25)	0.01 (0.03)	0.07 (0.28)

数字は県内 100ほ場における調査結果の平均虫数
() 内は、平年値（平成17～26年の平均）

表2 セジロウンカの予察灯における誘殺数（頭：平成27年）

月	半旬	長久手市	大口町	弥富市	東浦町	西尾市	豊川市
5月	第6半旬	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0.1)
6月	第1半旬	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
	第2半旬	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
	第3半旬	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
	第4半旬	0 (0.1)	0 (0.4)	0 (0)	(0)	0 (0)	0 (0)
	第5半旬	0 (0.1)	0 (1.6)	0 (0)	(0.7)	(0.1)	1 (0.1)
	第6半旬	0 (1.2)	(5.8)	(0)	(0)	(4.0)	(0.3)

() 内は、平年値（平成17～26年の平均）

2 トビイロウンカの発生状況

6月下旬の本田調査では生息を認めておらず（平年並）、県内の予察灯についても成虫は誘殺されていません（表3）。他県に設置された予察灯へのまとまった量の飛来情報も、現在のところありません。

表3 トビイロウンカの予察灯における誘殺数（頭：平成27年）

月	半旬	長久手市	大口町	弥富市	東浦町	西尾市	豊川市
5月	第6半旬	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
6月	第1半旬	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
	第2半旬	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
	第3半旬	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
	第4半旬	0 (0)	0 (0)	0 (0)	(0)	0 (0)	0 (0)
	第5半旬	0 (0)	0 (0)	0 (0)	(0)	(0.1)	0 (0)
	第6半旬	0 (0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)

() 内は、平年値（平成17～26年の平均）